



播磨町環境基本計画

ひとが環境を思いやり行動できる
循環・共生のまち はりま



令和3年3月

播磨町

ごあいさつ

播磨町は、東播磨臨海工業地域の一翼を担う工業地帯と住宅地が共存する町として発展してまいりました。また、穏やかな瀬戸内海に面し、国指定史跡「大中遺跡」などの歴史的遺産や、野添北公園・喜瀬川・12のため池などといった自然に親しめる緑豊かな憩いの空間が数多くあります。

環境を思いやる先人達の努力によって守り育まれた本町の地域環境は、町民のかけがえのない財産です。このような自然・文化が共生している町を次世代に引き継いでいくことが私たちの責務です。

近年、私たちを取り巻く生活環境は大きく変わってきており、地球温暖化、大気汚染、生態系の危機などに加え、海洋プラスチック、食品ロスといった環境問題についても関心が高まってきております。また、限りある資源の消費・廃棄をできる限り抑制し、環境への負荷が低減される「循環型社会」の形成も求められております。

このたび、本町では、このように大きく変わりゆく環境の変化に的確に対応するため、平成23年に策定した「第2次播磨町環境基本計画」を見直し、「ひとが環境を思いやり行動できる 循環・共生のまち はりま」をめざすべき環境像として掲げ、地域社会の中で町民・事業者・町との連携・協働により本計画を効果的に推進していこうと考えております。皆様のご理解とご協力、そして積極的な参画をお願い申し上げます。

最後になりましたが、本計画の策定にあたり貴重なご意見、ご提言をいただきました環境審議会委員の皆様方をはじめ、アンケート調査等にご協力いただきました町民・事業者の皆様方に深く感謝申し上げます。

令和3年3月

播磨町長 清水 ひろ子



目 次

第1章 計画の概要.....	3
1 計画策定の背景.....	3
2 計画の位置づけ及び役割.....	10
3 計画の期間.....	11
4 計画の対象とする環境範囲.....	11
第2章 めざすべき環境像と基本目標.....	12
1 めざすべき環境像.....	12
2 基本目標.....	13
3 重点的な取組.....	14
第3章 望ましい環境像を実現するための取組.....	15
1 環境を思いやるひとが育ち・行動できるまち.....	15
2 自然・文化が共生できるまち.....	20
3 安心できる生活環境と資源循環があるまち.....	28
4 地球を思いやり環境保全に貢献するまち.....	36
第4章 計画の進捗管理.....	41
1 計画の推進体制.....	41
2 計画の進捗管理.....	42
資料編.....	43
1 現況の整理と課題認識.....	43
2 アンケート調査結果の概要.....	48
3 環境基本計画策定経過.....	62
4 播磨町環境審議会条例.....	63
5 環境審議会名簿.....	64